

平成28年第3回基山町議会（定例会）会議録（第6日）						
招集年月日	平成28年9月2日					
招集の場所	基山町議会議場					
開閉会日時	開会	平成28年9月16日	9時30分	議長	鳥飼勝美	
及び宣告	閉会	平成28年9月16日	9時45分	議長	鳥飼勝美	
応（不応） 招議員及び 出席並びに 欠席議員 出席13名 欠席0名	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1番	松石健児	出	8番	河野保久	出
	2番	大久保由美子	出	9番	重松一徳	出
	3番	末次明	出	10番	大山勝代	出
	4番	栗野久明	出	11番	品川義則	出
	5番	久保山義明	出	12番	松石信男	出
	6番	牧菌綾子	出	13番	鳥飼勝美	出
	7番	木村照夫	出			
会議録署名議員	3番	末次明	4番	栗野久明		
職務のため議場に出席した者の職氏名	(事務局長) 鶴田勝美		(係長) 久保山晃治		(書記) 高木英斗	
地方自治法 第121条 第1項に より説明の ため出席 した者の 職氏名	町長	松田一也	こども課長	鶴田しのぶ		
	副町長	酒井英良	産業振興課長	土田竜一		
	教育長	大串和人	まちづくり課長	阿部一博		
	総務企画課長	熊本弘樹	建設課長	古賀浩		
	財政課長	城本好昭	会計管理者	木村司		
	税務課長	平野裕志	教育学習課長	内山十郎		
	住民生活課長	安永宏之	まちづくり課参事	毛利博司		
	健康福祉課長	中牟田文明				
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

会議に付した事件

- 日程第1 決算特別委員長報告（付託議案認定第1、2、3、4号）
討論・採決
- 日程第2 認定第1号 平成27年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第3 認定第2号 平成27年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
について
- 日程第4 認定第3号 平成27年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認
定について
- 日程第5 認定第4号 平成27年度基山町下水道事業会計決算の認定について
- 日程第6 意見書案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 日程第7 所管事務等の調査について（総務文教常任委員会、厚生
産業常任委員会、議会運営委員会）
- 日程第8 委員派遣の件

～午前9時30分 開議～

○議長（鳥飼勝美君）

ただいまの出席議員数は13名で定足数に達しておりますので、本日の会議は成立しました。
去る13日から休会中の本会議を開議します。

日程第1 決算特別委員長報告

○議長（鳥飼勝美君）

日程第1. 決算特別委員長報告を議題とします。

決算特別委員長の報告を求めます。大山勝代決算特別委員長。

○決算特別委員長（大山勝代君）（登壇）

おはようございます。決算特別委員会審査報告をいたします。

認定第1号 平成27年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 平成27年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 平成27年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第4号 平成27年度基山町下水道事業会計決算の認定について

本委員会は、9月7日付付託された上記の議案を審査の結果、全議案とも原案を認定すべきものと決定しましたので、会議規則第76条の規定により報告いたします。

審査は、歳入歳出決算書、主要な施策の成果の説明書、事業評価説明書、歳入歳出決算審査意見書及びその他資料に基づいて行いました。

なお、認定第1号、第2号、第4号に対する審査の経過は次のとおりです。

記

認定第1号 平成27年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について

1. 実質収支に関する調書（一般会計）

(1) 決算全般

前小森町政の総括と平成27年度の総括的な予算執行状況をただしたところ、厳しい財政状況の中、協働のまちづくりの基礎ができたし、図書館建設があった。

平成27年度は国・県と連携しながら地方創生に積極的に取り組んだ。基肄城築造1350年事業も町の支出を抑えて盛り上がった。

また、公共施設等総合管理計画の策定作業と中長期財政計画の見直しを行っているとの説明があった。

2. 一般会計の決算に係る主要な施策の成果の説明書

(1) 決算の概要

監査委員報告では今後の財政状況は厳しくなると指摘されている。しかし現実の財政運営は乖離しているように思える。基金は、平成27年度県内10町中基山町は5億円ほどで最下位と思うが、基金積み立ては剰余金の2分の1しかしていない。これでは町民サービスなどが滞るのではないかとただしたところ、これからの基山町は公共施設の老朽化などインフラ整備費用が莫大にかかってくるが、貯金と借金のバランスが大事だ。中長期財政計画についてこれからの対策を見ていただきたい。打てる対策は全てやっていく。なるべくお金をかけず人口増、定住に結びつけていくようにアピールしていくとの説明を受けた。

(2) 主要な施策の執行状況・事業説明

①集落支援員・地域おこし協力隊（2款1項6目）

成果目標と達成度はどう図っていくかとただしたところ、いずれもまちなか公民館を拠点に事業者、町民との交流を深め、情報が共有されている。

集落支援員については、各事業者と連携をとり、六次産業化の開発、企業の販路開拓等のためのマッチング、集落の問題解決等を行い、発酵のまちに関しては、基山の特産品の開発を行っている。

地域おこし協力隊については各種イベント関連・地方創生事業の支援を行っており、最終的には基山町に定住していただくことが目標かと考えているとの説明を受けた。当委員会としては、彼らのスキル、ノウハウを生かして、町の活性化につなげていくよう要望した。

また、活動の姿が見えないこと、役場の下請になるのではないかの指摘に対しては、フェイスブックを自発的に立ち上げ、情報発信をしている。下請にならないように配慮していきたいとのことだった。

(3) 地方創生関連事業

①基山PAふるさと応援市場運営事業

基山の農産物、特産品の直売所、情報発信基地として開設。14事業者が参入し、野菜、加工品等74品目の販売をしているとの説明を受けた。野菜の品数が少ないなど改善をとる要望に対し、株式会社きやまファームや産業振興協議会に要請し、品目の開

拓をしていくとの説明を受けた。

②宅配・基山LLP協議会

10業者が登録し、基山健康宅配事業として健康に関連する商品（基山産米、配置売薬の商品など）としている。外に発信できていないのではないかということに関しては、まず業者のみずからの顧客に対して、システム、連携、利用拡大を図るよう会員に伝えているとの説明を受けた。

なお、産業振興協議会の運営経費は、平成27年度は国の交付金だったが、28年度は会員からの会費、事業で得られる手数料収入、町からの補助金で賄っているとの説明を受けた。

3. 事業評価説明書

(1) 利子及び配当金

運用益は例年500～1,000万円だが、運用元金23億円に対して平成27年度は約7,000万円である。この高い運用益の状況は国債の売却益が約6,700万円が高くなっている。

今後この利益が続くのかとただしたところ、現在の状況では国債運用は不確定要素があるので控えている。今年度からは定期預金、普通預金の利息しかないので、利子及び配当金は非常に低くなるとの説明を受けた。

4. 決算事項別明細書

歳入

(1) 19款4項1目2節 広告料収入131万5,000円

広告収入についてその内訳をただしたところ、ホームページバナー6件61万円、広報18件42万円、封筒4件18万5,000円等となっている。募集はホームページで知らせ、前回掲載者に継続のお願いをしているとの説明を受けた。

自主財源をふやすことが町の方針だが、図書館のブックカバー、公用車、コミュニティバスなど、広告料を安くしてでも広く利用を呼びかけていくよう要望した。

歳出

(1) 2款1項6目13節 基山町イメージキャラクター商標登録委託料34万9,380円

イメージキャラクター商標登録の図案をふやすことについて、現在の状況をただしたところ、平成28年8月に商標登録ができた。今ある図案に限らず、町内の事業者が自分の商品に合った形で図柄をつくって、それを役場が承認していくことを考えてい

るとの説明を受けた。

認定第2号 平成27年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

1. 国民健康保険特別会計

平成30年度からの国保の県単位化に向けて20市町の国保税が統一される案が示されているが、基山町の国保税はどうなるのかとただしたところ、現実的には各市町の医療費の水準や所得の差があるので、統一するのは難しいのではないかと。統一されれば基山町は医療費が標準以下なので国保税が上がる方向になるとの説明を受けた。

また県単位化で基山町のメリット・デメリットは何かとただしたところ、分母が大きくなるので医療費の急激な変化が起こりにくくなる。所得が高いので負担率が高くなるとの説明を受けた。

認定第4号 平成27年度基山町下水道事業会計決算の認定について

1. 下水道事業会計

基山町にとって将来にかかる重大な問題である下水道整備の全体見直しについて、今後も下水道工事を続けていくのか、合併浄化槽に切りかえるのかとただしたところ、浄化槽の整備状況や下水道の費用対効果など勘案して、下水道の区域を減らして浄化槽を拡大する考えを持っているとの説明を受けた。また平成28年度末まで全体見直しに伴う財政計画も出したいとのことである。

当委員会としては福岡県ともかかわるので、情報を充分集めて、基山町の負担がより少なく済むようスピード感を持って進められるよう要望した。

以上で報告を終わります。

○議長（鳥飼勝美君）

以上で決算特別委員長の審査報告が終了しました。

次に、討論、採決を行います。

日程第2 認定第1号

○議長（鳥飼勝美君）

日程第2. 認定第1号 平成27年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定についての討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

討論ないようです。討論を終わります。

認定第1号を採決します。本案に対する決算特別委員長報告は認定です。本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（鳥飼勝美君）

全員起立と認めます。よって、認定第1号は認定することに決定しました。

日程第3 認定第2号

○議長（鳥飼勝美君）

日程第3. 認定第2号 平成27年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定についての討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

ないようですので、討論を終わります。

認定第2号を採決します。本案に対する決算特別委員長報告は認定です。本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（鳥飼勝美君）

起立多数と認めます。よって、認定第2号は認定することに決定しました。

日程第4 認定第3号

○議長（鳥飼勝美君）

日程第4. 認定第3号 平成27年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についての討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

ないようですので、討論を終わります。

認定第3号を採決します。本案に対する決算特別委員長報告は認定です。本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（鳥飼勝美君）

起立多数と認めます。よって、認定第3号は認定することに決定しました。

日程第5 認定第4号

○議長（鳥飼勝美君）

日程第5．認定第4号 平成27年度基山町下水道事業会計決算の認定についての討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

ないようですので、討論を終わります。

認定第4号を採決します。本案に対する決算特別委員長報告は認定です。本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（鳥飼勝美君）

全員起立と認めます。よって、認定第4号は認定することに決定しました。

日程第6 意見書案第1号

○議長（鳥飼勝美君）

日程第6．意見書案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書を議題とします。

討論ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

ないようですので、討論を終結します。

これより採決します。意見書案第1号を原案どおり採択とすることに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（鳥飼勝美君）

全員起立と認めます。よって、意見書案第1号は採択と決しました。

日程第7 所管事務等の調査について

○議長（鳥飼勝美君）

日程第7．所管事務等の調査についてを議題とします。

本件については、総務文教常任委員会、厚生産業常任委員会及び議会運営委員会より提出

された別紙所管事務調査事項記載どおり、会議規則第72条の規定により、本件を承認と決するに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

異議なしと認めます。よって、以上のとおり決定しました。

日程第8 委員派遣の件

○議長（鳥飼勝美君）

日程第8. 委員派遣の件を議題とします。

お諮りします。お手元に配付しております議員派遣計画表のとおり派遣することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（鳥飼勝美君）

異議なしと認めます。よって、以上のとおり決定しました。

今期定例会に付議された事件は全て議了しました。

以上をもちまして、平成28年第3回基山町議会定例会を閉会します。

～午前9時45分 閉会～

基山町議会会議規則第120条の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

基山町議会議長 鳥飼勝美

基山町議会議員 末次 明

基山町議会議員 栗野久明